

令和三年第二回藤崎町議会定例会会議録

一、開会日時 令和三年六月 四日 午前十時〇二分

一、開会場所 藤崎町議会議場

一、閉会日時 令和三年六月 十日 午前十時二十九分

一、出席及び欠席議員の氏名  
別紙のとおり

一、職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

事務局 長 藤 田 伸 主 幹 佐 藤 健

一、地方自治法第二百一十一条第一項の規定により説明のため出席した者の職氏名

|                  |           |             |           |
|------------------|-----------|-------------|-----------|
| 町 長              | 平 田 博 幸   | 副 町 長       | 五 十 嵐 晋   |
| 総務課長選管事務局長併任     | 高 木 秀 光   | 財 政 課 長     | 三 上 孝 之   |
| 経営戦略課長           | 葛 西 昭 仁   | 税 務 課 長     | 佐 々 木 克 尚 |
| 住民課長             | 森         | 福 祉 課 長     | 久 保 田 整   |
| 農政課長農委事務局長併任     | 木 村 宣 文   | 建 設 課 長     | 神 昭 彦     |
| 上下水道課長           | 清 野 健 志   | 会計管理者会計課長兼務 | 高 木 勝 則   |
| 監査委員             | 工 藤 友 良   | 選挙管理委員長     | 加 福 孝 二   |
| 農業委員会会長          | 安 原 義 太 郎 | 教 育 長       | 羽 賀 義 易   |
| 学務課長学校給食センター所長兼務 | 佐 藤 康 文   | 生涯学習課長      | 佐 々 木 泰 人 |

一、議事日程

別紙のとおり

一、会議に付した事件

一、会議録署名者指名

一、会期の決定

一、諸般の報告

一、町長提案理由説明

一、藤崎町選挙管理委員及び補充員の選挙の件

一、報告第十二号 水道料金に係る権利放棄の報告の件

一、報告第十三号 令和三年度藤崎町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告の件

一、報告第十四号 令和三年度藤崎町下水道事業会計継続費繰越計算書の報告の件

一、諮問第三号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めるの件

一、議案第二十四号 藤崎町監査委員の選任の件

一、議案第二十五号 藤崎町教育委員会の委員の任命の件

- 一、議案第二十六号 藤崎町教育委員会の委員の任命の件
- 一、議案第二十七号 藤崎町介護保険条例の一部を改正する条例案
- 一、議案第二十八号 工事の請負契約の件
- 一、議案第二十九号 工事の請負契約の件
- 一、議案第三十号 財産の取得の件
- 一、議案第三十一号 財産の取得の件
- 一、議案第三十二号 財産の取得の件
- 一、議案第三十三号 青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について
- 一、議案第三十四号 青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村退職手当組合規約の変更について
- 一、議案第三十五号 令和三年度藤崎町一般会計補正予算(第三回)案
- 一、議案第三十六号 令和三年度藤崎町国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(第一回)案

- 一、議案第三十七号 令和三年度藤崎町後期高齢者医療特別会計補正予算（第一回）案
- 一、議案第三十八号 令和三年度藤崎町介護保険（事業勘定）特別会計補正予算（第一回）案
- 一、議案第三十九号 令和三年度藤崎町水道事業会計補正予算（第一回）案
- 一、議案第四十号 令和三年度藤崎町下水道事業会計補正予算（第一回）案
- 一、陳情第四号 最低賃金の地域間格差を解消する全国一律最低賃金制度の実現と中小企業支援の拡充を求める陳情書
- 一、請願第一号 新型コロナ禍による米危機の打開を求める請願
- 一、発議第二号 新型コロナ禍による米危機の打開を求める意見書
- 一、陳情第一号 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情
- 一、議会広報特別委員会報告
- 一、常任委員会報告
- 一、議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件

一、 常任委員会の閉会中の所管事務調査の件

一、 議会改革特別委員会の閉会中の所管事務調査の件

一、 議会広報特別委員会の閉会中の所管事務調査の件

一、 議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件

一、 常任委員会の閉会中の所管事務調査の件

一、 議事の経過

別紙のとおり

第一日 令和三年六月四日

開 議 午前十時〇二分

○議長（小野 稔君）

それでは、おはようございます。

令和三年第二回定例会、議事進行をしていきたいと思えます。

まず、議場内にアクリル板が設置されました。注意事項として、固定していないのでなるべく触らないでください。

また、自席で質疑及び答弁する際は少し下を向くように、マイクに向かって発言してください。

次に、当議会では、本年度も六月から九月までの間、クールビズに対応するため本会議及び各委員会の議員の出席は上着を着用しない、ノーネクタイ及び半袖ワイシャツを可とすることにいたしますので、ご報告いたします。

また、説明員の方々も同様といたしますので、よろしく願いいたします。

ただいまの出席議員数は十四名であります。定足数に達しておりますので、ただいまから令和三年第二回藤崎町議会定例会を開会します。これから本日の会議を開きます。

日程第一、会議録署名者の指名を行います。

会議規則第二百二十二条の規定により、会議録署名者は、八番藤林公正議員、九番吉村忠男議員、十番相馬勝治議員を指名します。

日程第二、会期の決定を議題とします。

本定例会の会期及び会期日程については、議会運営員会で審議いたしましたので、議会運営委員長から報告を求めます。議会運営委員長奈良完治議員。

○議会運営委員長（奈良完治君）

改めて、おはようございます。

ただいまから、議会運営委員会で審議いたしました結果をご報告申し上げます。

去る、六月二日午前十時から小会議室において地方自治法第百九条第三項第一号の所管事務調査のため議会運営委員会を開催し、令和三年第二回藤崎町議会定例会の会期及び会期日程について各委員の意見を十分尊重の上慎重に審議いたしましたところ、会期は本日から六月十日までの七日間とし、会期日程についてはお手元に配付しておりますとおり、六月四日は開会、会議録署名者指名、会期の決定、諸般の報告、町長提案理由説明、六月五日、六日は休日及び日曜日のため休会、六月七日は議案熟考のため休会、六月八日は町政に対する一般質問、六月九日は各常任委員会開催のため休会、六月十日は議案審議、採決、閉会、以上のように議会運営委員会で決定いたしましたことをご報告申し上げます。

○議長（小野 稔君）

お諮りいたします。

ただいま議会運営委員長から報告がありましたとおり、本定例会の会期は本日から六月十日までの七日間とし、休会日はお手元に配付してあります日程表のとおりとしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小野 稔君）

異議なしと認めます。よって会期は本日から六月十日までの七日間に決定いたしました。

日程第三、諸般の報告を行います。

議案等の受理事項については、朗読を省略し、お手元に配付しております印刷物によりご了承願います。

次に、令和三年三月二日付、青森県後期高齢者医療広域連合告示第五号で青森県後期高齢者医療広域連合議会議員選

挙において十和田市長、小山田 久氏が、令和三年五月二十七日付告示第十三号でつがる市議会議長、野呂 司氏が当選の告示をされましたので報告します。

次に、代表監査委員から監査報告を求めます。工藤友良代表監査委員。

○監査委員（工藤友良君）

改めて、おはようございます。

それでは、監査報告を申し上げます。

例月出納検査については、去る五月二十四日、二十七日及び二十八日の三日間にわたり、四月分の各会計の収入、支出について出納関係諸帳簿並びに支出に関する小書類などを照合監査いたしましたところ、適正かつ正確に処理されており、異常ないものと認めました。

また、定期監査については、去る五月十九日、二十日及び二十一日の三日間にわたり、町補助交付団体を対象に執行状況を監査いたしましたところ、事業計画などにに基づき補助金が適正に活用され、諸帳簿などの整備並びに経理内容などは適正と認めました。

次に、三千石堰整備事業ですが、令和元年度施工の本線九十五・一メートル、支線四百八十二・七メートルの現場を確認したところ、進捗状況並びに施工状況について適正であると認めました。また、現在は令和三年度一工区が施工中で、安全面が考慮され、きちんと整備された現場でありました。計画では残り二年となっていますが、これまでどおり安全に配慮し、事故のないよう施工していただきたいと思う次第であります。

また、町消防団四か所の分団の機械器具などの備品の管理及び台帳の記載整理などは良好でございました。

以上で監査報告を終わります。

○議長（小野 稔君）

監査報告が終わりました。

これで、諸般の報告を終わります。

日程第四、報告第十二号から報告第十四号まで、諮問第三号及び議案第二十四号から議案第四十号までを一括上程し、町長から提案理由の説明を求めます。平田博幸町長。

○町長（平田博幸君）

改めまして皆さんおはようございます。

本日ここに令和三年第二回藤崎町議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様におかれましてはご多用にもかかわらずご出席を賜り厚く御礼を申し上げます。

まず、開会に当たり一言挨拶を申し上げます。

初めに、新型コロナウイルス感染症につきましては、世界中で六月三日現在一億七千百万人を感染者が超え、死者も三百六十九万人を数え、感染終息には程遠い状態であります。また、日本でもあっという間に陽性患者数が七十五万五千人を数え、死者も一万三千三百九十八人、そして重症者数も高い水準にあり、変異株による感染者も増加傾向が続いています。青森県内においても集感染の要諦を呈しており、このままの状態が続けば医療提供体制への負担がさらに深刻化し、より厳しい状況が想定されます。医療や介護などの現場で業務に従事されている方々には、このような状況下の中での尽力に心から敬意と感謝を申し上げる次第であります。町民の皆様におかれましても、引き続き基本的な感染防止に努めていただくとともに、ほかの方々への拡大感染防止のため緊張感を持った行動を取っていただくよう引き続き呼びかけてまいりたいと思います。

当町においては、五月二十四日から六十五歳以上の一般高齢者を対象としたワクチン接種を実施しております。加えて、密な状態になりやすい子供たちと日々向き合っている保育園や認定こども園の職員、また学校の教職員や学童保育

従事者に対し、六月中旬から優先的な接種を行えるよう調整しているところであります。ワクチンの接種により即座に感染症の脅威がなくなるわけではありませんが、町民の皆様には安心と希望を感じていただけるよう全町一丸となって取り組んでまいります。

それでは、本定例会の開会に当たり上程されました報告三件、諮問一件、議案十七件の概要についてご説明申し上げ、ご審議の参考に供したいと思っております。

報告第十二号水道料金に係る権利放棄の報告の件、本報告は藤崎町債権管理条例第十六条第一項第二号及び第七号の規定に基づき、放棄した徴収困難な債権について同条第二項の規定に基づき報告するものであります。

報告第十三号令和二年度藤崎町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告の件、本報告は戸籍総合システム改修事業ほか四件に係る、令和二年度藤崎町一般会計繰越明許費繰越計算書を調整したことについて報告するものであります。

報告第十四号令和二年度藤崎町下水道事業会計継続費繰越計算書の報告の件、本報告は、地方公営企業法施行令第十八条の二第一項の規定に基づき、平成二十七年度から令和四年度までの継続事業として実施している藤崎町流域関連公共下水道（雨水・浸水対策）事業に係る令和二年度藤崎町下水道事業会計継続費繰越計算書を調整したことについて報告するものであります。

諮問第三号人権擁護委員の推薦につき意見を求めるの件、本件は人権擁護委員である福士竹志氏の任期が令和三年九月三十日をもって満了することから、後任の委員として同氏を再び法務大臣へ推薦いたしたく提案するものであります。同氏は町の商工業振興審議会委員、行政連絡委員を歴任されており、町の発展の多方面から寄与され、その豊富な知識と経験は人権擁護委員として適任であると考えておりますので、議会の同意をお願いするものであります。

議案第二十四号藤崎町監査委員の選任の件、本件は藤崎町監査委員である工藤友良氏の任期が令和三年六月十五日をもって満了することから、後任の委員として福士竹志氏を選任いたしたく提案するものであります。同氏はアール・エ

一・ビー開発株式会社においてご活躍され、退社後藤崎町商工会において事務局長として町の商工業の発展に寄与されており、財務管理に優れた識見を有し公正な行政運営の確保を担う監査委員として適任であると考えておりますので、議会の同意をお願いするものであります。

議案第二十五号同じく議案第二十六号藤崎町教育委員会の委員の任命の件、以上の二件は藤崎町教育委員会の委員の任期が令和三年六月十五日をもって満了することから、加福哲三氏、工藤 優氏の二氏を後任の委員として任命いたしたく提案するものであります。各氏は平成元年四月二十五日から当委員を務められているほか、町の職員として、そして学務課長としての職歴もあり、また工藤氏は長年にわたり教育現場で活躍され教育の振興発展に大きく貢献された方であり、二氏とも経験豊富で委員として適任であると考えておりますので、議会の同意をお願いするものであります。

議案第二十七号藤崎町介護保険条例の一部を改正する条例案、本条例案は低所得被保険者の保険料負担を引き続き軽減するため所用の改正を行うものであります。

議案第二十八号工事の請負契約の件、本件は藤崎中央小学校大規模改造事業一期を行うための請負契約の締結について議会の議決を求めるものであります。また、契約業者につきましては、五社による指名競争入札の結果、株式会社タックス弘前支店に決定したものであります。なお、工期は令和四年三月二十五日までとなっております。

議案第二十九号工事の請負契約の件、本件は旧就業改善センター等解体工事を行うための請負契約の締結について議会の議決を求めるものであります。また、契約業者につきましては、七社による指名競争入札の結果、株式会社藤林商會に決定したものであります。なお、工期は令和四年六月十日までとなっております。

議案第三十号財産の取得の件、本件は町内小中学校における電子黒板等の購入について議会の議決を求めるものであります。契約業者につきましては、五社による指名競争入札の結果、株式会社ビジネスサービス弘前支店に決定したものであります。なお、納入期限につきましては令和三年八月二十三日までとなっております。

議案第三十一号財産の取得の件、本件は、消防活動に必要となる小型動力ポンプ付き積載車の購入について議会の議決を求めるものであります。契約業者につきましては、五社による指名競争入札の結果、株式会社富士商會に決定したものであります。なお、納入期限につきましては令和四年三月十八日までとなっております。

議案第三十二号財産の取得の件、本件は、コロナ禍において新しい生活様式に適應した抗菌・抗ウイルス対策等を伴う町民が安心して乗れるような巡回バスの購入について議会の議決を求めるものであります。また、契約業者につきましては、三社による指名競争入札の結果、いすゞ自動車東北株式会社青森支社弘前支店となっております。なお、納入期限につきましては令和四年一月二十八日までとなっております。

議案第三十三号青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について、議案第三十四号青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について、以上の二件は構成団体である十和田地区食肉処理事務組合が令和三年六月三十日をもって解散することに伴い、構成団体の数の減及び規約の変更について地方自治法の規定に基づき議会の議決を求めるものであります。

議案第三十五号令和三年度藤崎町一般会計補正予算（第三回）案、今回の補正は人事異動等に伴う人件費のほか、新型コロナウイルス感染症に対応する事業の追加等を中心としたもので、歳入歳出も七千百一十一万九千円を追加し、予算規模は七十三億十五万三千円となるものであります。

補正予算全般の主なものについて申し上げます。

まず、歳入の主な補正内容について申し上げます。

第十四款国庫支出金の追加は、新型コロナウイルス感染症への対応として昨年度に引き続き交付される地方創生臨時交付金及び当該ウイルスによる影響を受けた低所得者、子育て世帯への給付を行うための財源を追加するものであります。

す。

第十八款繰入金の追加は、今年度予定しているふれあいずーむ館駐車場整備事業に対応するものであり、第二十款諸収入の追加は町内会のコミュニティー活動に対応するための助成金を追加するものであります。

次に、歳出の主な補正内容について申し上げます。

まず、新型コロナウイルス関連事業につきましては、地方創生臨時交付金に対応する主な事業として、国が今後推進していく行政文書の押印廃止、対面規制などを進めるための体制整備費や、前年度にGIGAスクール構想により整備した学校用タブレットをより実践的に活用するための機器整備などであります。

子育て世帯生活支援特別給付金事業といたしましては、低所得者世帯の子供一人当たり五万円を給付するための事業費を計上しております。また、新型コロナウイルス関連以外の補正につきましては、第二款総務費、企画費、負担金補助及び交付金の追加は町内会が自主的に実施するコミュニティー活動に必要な備品等を整備するためのものであり、地方創生推進費、報奨費の追加は、藤崎町への移住を検討している方などの支援を行うためのコーディネーターを配備するためのものであります。

第三款民生費、児童福祉総務費、負担金補助金及び交付金の追加は、平成二十九年度から人口減少対策として建設課で所管していた若者移住すまいづくり補助金の申請窓口を、利用者の利便性向上を図るため住民課に変更したことに伴う予算の組替えであります。

第八款土木費、道路新設改良費、町道等整備費の追加及び除雪事業費、除雪ドーザー購入費の減額は、社会資本総合整備交付金事業に対応するためのものであり、第十款教育費、ふれあいずーむ館管理運営費の追加は、今年度に予定している駐車場整備に対応するためのものであります。

第三十六号令和三年度藤崎町国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（第一回）案、今回の補正は人事異動等に

伴う人件費の調整によるもので、歳入歳出とも七百三十三万五千円を減額し、予算規模は十八億一千五百六十六万五千円となるものであります。

議案第三十七号令和三年度藤崎町後期高齢者医療特別会計補正予算（第一回）案、今回の補正は、人事異動に伴う人件費の調整によるもので、歳入歳出とも百八十三万一千円を追加し、予算規模は三億三千五百八十三万一千円となるものであります。

議案第三十八号令和三年度藤崎町介護保険事業勘定特別会計補正予算（第一回）案、今回の補正は、人事異動等に伴う人件費の調整によるもので、歳入歳出とも二百八十万五千円を減額し、予算規模は十八億三千八百十九万五千円となるものであります。

議案第三十九号令和三年度藤崎町水道事業会計補正予算（第一回）案、今回の補正は、収益的収入及び支出において人事異動等に伴う人件費の減額を予備費で調整するもので、予算規模は収入、支出とも三億七千九百三十五万三千円と変わらないものであります。また、資本的収入及び支出については、支出について西豊田浄水場配水池外壁ほか改修工事三千九百二十三万七千円を追加するもので、予算規模は収入で五百万円と変わらず、支出で一億二千百三十六万六千円となるものであります。

議案第四十号令和三年度藤崎町下水道事業会計補正予算（第一回）案、今回の補正は、収益的収入及び支出において人事異動等に伴う人件費の減額を一般会計補助金で調整するもので、収入、支出とも三十二万六千円を減額し、予算規模は収入、支出とも五億二千六百七十七万八千円となるものであります。

以上、提出議案の概要についてご説明申し上げましたが、議事の進行に伴いご質問に応じ、本職はじめ関係者から詳細にご説明申し上げたいと思います。何とぞご慎重ご審議の上、原案のとおりご決定を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（小野 稔君）

日程第五、請願書の委員会付託の件を議題といたします。

請願第一号新型コロナ禍による米危機の打開を求める請願について、総務産業常任委員会に付託しましたのでご報告いたします。

日程第六、陳情書の委員会付託の件を議題とします。

陳情第一号安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情について、民生教育常任委員会に付託いたしましたのでご報告いたします。

これをもって本日の日程は終了しました。

本日はこれにて散会します。

ご苦労さまでした。

散 会 午前十時二十九分

---